

京都SDGsパートナー登録証



株式会社ビースリーは、
SDGs、CO₂ゼロに
取り組むことを宣言します。

●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

“流行り廃りのない、未来永劫利用されるサービスを目指す”をモットーに、インターネット技術を使ったビジネスを展開し、近年では、“熟成バスクチーズケーキ”の製造・販売にも注力しています。人生をより楽しく豊かにするサービスの提供を通して、顧客の事業拡大を支援するとともに、自社の成長も目指します。

●SDGsに関する重点的な取組●

【経済】児童養護施設への規格外の“熟成バスクチーズケーキ”（冷凍）の寄付を通して、社会に貢献する活動を行い、この活動を積極的に発信することで、自社ブランドの強化を目指します。また、テレワーク制度の導入など、従業員の多様な働き方を支援しています。これにより、従業員のモチベーション向上と生産性向上を目指します。

【社会】割れてしまったなどを理由に販売できない規格外の“熟成バスクチーズケーキ”（冷凍）を、児童養護施設（現在23か所）に10ホールずつ寄付する活動を行っています。この活動を通じて、経済的に恵まれない子どもたちの食生活を豊かにし、笑顔を増やすことで、社会の不平等の解消を目指します。

【環境】毎日の製造過程で出る規格外の“熟成バスクチーズケーキ”（冷凍）の全国児童養護施設への寄付を通じて、食品ロス削減に貢献すると同時に、ゴミの排出量、そして、温室効果ガスの排出量の減少につとめます。

●文化や地域活動に関する重点的な取組●

規格外の“熟成バスクチーズケーキ”（冷凍）を、全国23ヶ所の児童養護施設へ寄付しています。今後は寄付先を50ヶ所に拡大し、地域の子供たちの食生活支援をさらに強化します。また、寄付先（例：児童養護施設『すまいる』）の取り組みをHPで紹介することで、地域社会の活性化にも貢献します。

※ 記載の取組内容やその効果、登録者自体を保証するものではありません。

登録番号 00538

株式会社ビースリー

登録期間 2024年12月13日 ~ 2026年12月12日



京都超SDGs
コンソーシアム



京都市
CITY OF KYOTO

京都SDGsパートナー制度は、オール京都でSDGsを推進する「きょうとSDGsネットワーク」を構成する制度の一つです。SDGsの社会実装を目指す産学公連携組織「京都超SDGsコンソーシアム」と京都市が連携し、実施しています。

